

物産

S O U

モノとココロを考える、
フェアトレードタウンなごやのフリーペーパー「惣」

第 14 号
TAKE FREE
2023年5月発行



浜松城



中部電力 MIRAI TOWER



浜名湖



名古屋城



地域でつなぐ 笑顔がつながる 未来がひろがる フェアトレードタウンの現在・過去・未来

歴史・文化・自然をつないで未来をつくっていこう

私たちのまち名古屋市は「地球とのフェアトレード」をテーマにフェアトレードタウンとしての運動を継続しています。2015年日本での2番目のフェアトレードタウンに認定される前も、その後も、まちぐるみでフェアトレードを推進するという運動を続けているのです。

なぜでしょうか。フェアトレードタウンの認定は1度認定されれば、それで終わりではないからです。フェアトレードタウンの認定の有効期間は3年。更新を希望する場合は更新手続きを行い、最初の審査基準で再度審査を受けます。更新の承認後はさらに3年間が有効とされているのです。

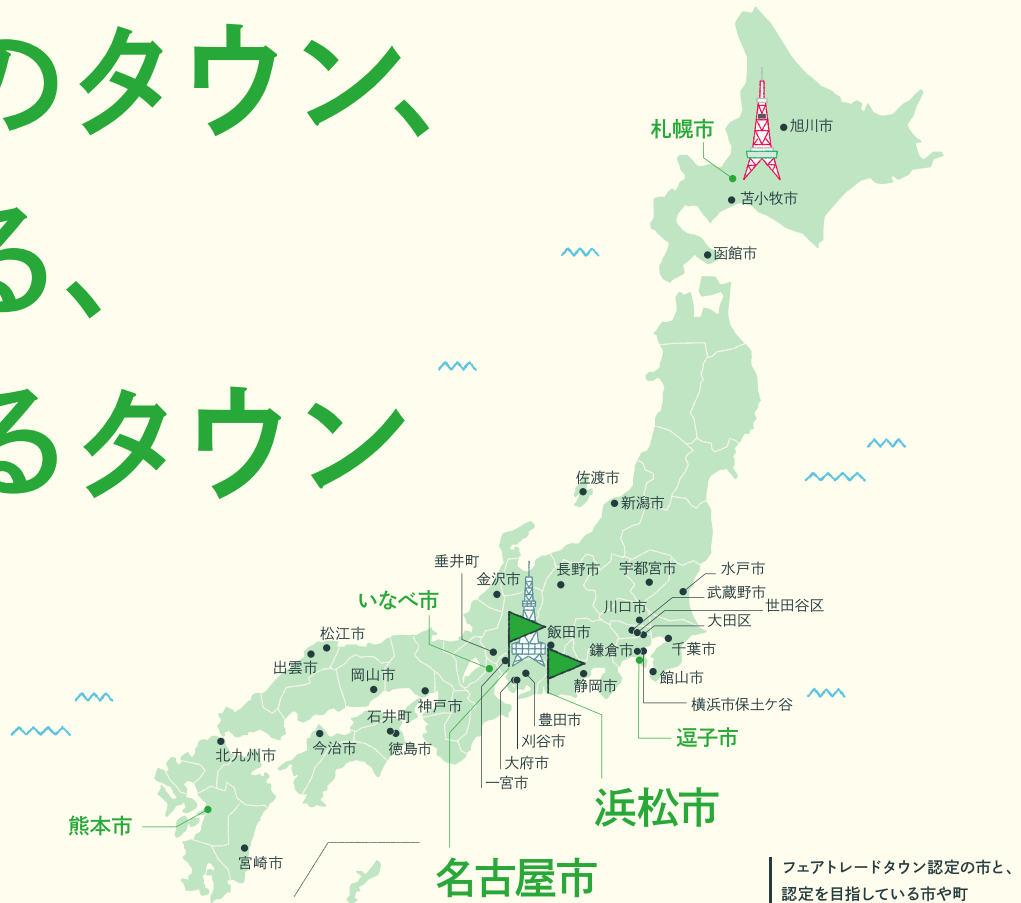
フェアトレードタウンなごやは昨年2度目の更新を果たしました。さらには次の3年後にも更新を果たし、フェアトレードが私たちの暮らしの中で普通に存在するものになっていることを望んでいます。名古屋市が推進している「地球とのフェアトレード」は、世界に対しても、地域に対しても、地球に対してもフェアでありたいという想いが込められた言葉です。フェアトレードという途上国との取引のことを考えがちですが、国内や地元との取引、自然環境の取引を含め、広い意味でのフェアで持続可能な取引を大事にしていこうというものです。

その想いが未来につながって、フェアトレードをひとつの縁にして、人々が互いにつながり、地域がつながっていけば、豊かなまちづくりになっていくのではないのでしょうか。みんなで一緒に、じっくり、ゆっくり、しっかりとやっていきたいと思っています。

フェアトレードとは

開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。フェアトレードはSDGsの「人と国の不平等をなくそう」(目標10)、「作る責任、使う責任」(目標12)などの目標と重なります。

ひとつのタウン、 つなげる、 つながるタウン



タウンの交流で盛り上げるフェアトレードタウン運動

静岡県浜松市は、海・山・川・湖、遠くには富士山を望み、四季折々多様な恵みと景色が楽しめる自然豊かな場所です。名古屋と浜松との距離は約100キロメートル。名古屋からは新幹線で約30分で着くため、身近な観光地と考えられています。2023年はNHK大河ドラマ『どうする家康』効果もあり、愛知県岡崎出身の家康との縁がつながる静岡県。その浜松市に注目しました。

浜松市 人口80万を有する政令指定都市

広大な面積の中には、都市機能があつまる都市部、農業がさかんな平野部、広大な森林がひろがる中山間地域、漁業が営まれる沿岸部と、全国に類をみないほどに多様性ある地。「はままつフェアトレードタウン・ネットワーク」は、フェアトレードの普及・啓蒙を通して、多様性に富んだ浜松市において、互いを思いやり、さらには海を越えた人たちの思いやる地域づくりに取り組み、世界に誇れるまちづくりの一員として活動しています。



フェアトレードタウンの歴史と現在

フェアトレードタウンは、私たちの暮らしに何を与えてくれるのでしょうか。
どのような未来を紡いでいけるのでしょうか。
フェアトレードタウンの過去と現在を知り、未来への広がりを考えてみませんか。

FTTの起源

フェアトレードタウンは 運動という形でイギリスで誕生

それはフェアトレードを一時的なものに終わらせないため。
コミュニティの中でフェアトレード産品を買ったり、使ったりする場を増やしまちぐるみでフェアトレードの輪を広げ、根付かせたいという人々の想いがスタートさせたのです。

世界初の フェアトレードタウンは

その始まりはガースタングGarstangという小さなまちから。
1990年代から運動を立ち上げ、2000年4月にフェアトレードタウン宣言！共有された精神は「地域社会のあらゆる分野の人たちの参加を得ること」ここから5つの基準が生まれました。

1000番目は熊本市 (アジア 日本で初)

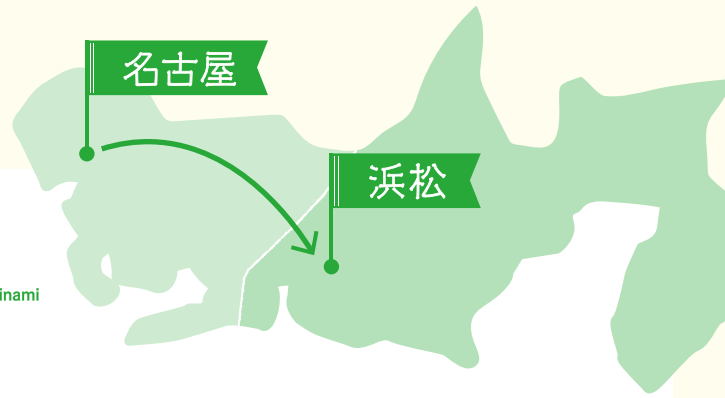
世界で凡そ2220 30ヶ国に広がる (日本は6都市)

2023

イギリスから世界各地へ、 先進国だけでなく、途上国にも広がり、さらに

それは、アジア世界にも広がって、日本の熊本市が1000番目のフェアトレードタウンに認定されました。認定された都市はガースタングのような小さな町から大都市ロンドン、パリ、ローマ、ブリュッセル、ボン、オスロ、シカゴ、サンフランシスコ、バンクーバーと世界的な広がりを見せました。現在では、フェアトレードタウン運動はさらに広がりを見せ、2000を超える勢いです。

フェアトレードタウンなどは東海地区に位置し、西側には三重県いなべ市、東側には静岡県浜松市が位置しています。その東側に位置する「はままつフェアトレードタウン」を今回は訪問。そこから見えた「つながり、ひろがり、地域とのつながり」を取材しました。訪問先は「zakka+fairtrade晴天」とオーガニック飲食店の「The Tiny Seed (ザ・タイニーシード)、旧すいとまむ」。



SHOP 01 zakka+fairtrade晴天

浜松市東区有玉南町2350-4(西友有玉店の西側)

☎日・月曜日(不定休あり) ☎053-488-7788 https://www.instagram.com/seiten_with_chinami

三室千菜美さんは2019年よりフェアトレードを扱うお店「晴天」を運営。はままつフェアトレードタウンの中心メンバーとしてイベント出店などに携わり、「フェアトレード」の啓発活動に取り組みました。2022年8月、はままつフェアトレードタウンの二代目の代表となりました。



浜松市での最近の動きは多岐にわたっています。フェアトレードタウンとして様々なつながりを感じさせるものでした。まず、既存の商品以外にフェアトレードを生活の近くに存在するものとして感じられるような商品開発。例えば、フェアトレード大学として認定を受けた静岡文化芸術大学(2018年)の学生たちと菓子製造販売の春華堂との共同開発で、フェアトレードのカカオ豆とココナッツシュガーを使う「ピナショコラ」はすぐに売れ行きとなる人気商品となっていること。取材に伺った時にも商品には出会うことはできませんでした。また、最近では同大学の教員と学生がプロジェクトを立ち上げ、コーヒー豆の果皮カスカラ(コーヒーの実の周りにある果皮)を

お茶として「カスカラティー」を商品開発し、販売へと動いたこと。さらに静岡県内のフェアトレードショップとのネットワーク。静岡市のフェアトレードショップTeebom(ティーボム)さん開発のメリエンダという名のフェアトレードクッキーを開店以来ずっと店の棚に置き、浜松の皆さんにさりげなく紹介されていること。さらに藤枝市の「ア・テ・スエ！」さん等のショップカードが置かれていて、他店への興味や活動の紹介をさりげなく行っていることに目が行きました。藤枝市の「ア・テ・スエ！」さんのことは他店でも耳にする機会があったショップでした。両店は長くフェアトレードショップを営んできたからこそそのネットワークだと感じると同時に静岡県のフェアトレードの根が地中を張りめぐらしていきそうに感じました。現在は、浜松市、藤枝市、静岡市という点ですが、線となってフェアトレードの輪ができる日も近いのではないのでしょうか。もうできているとも言えましょう。浜松市内の常盤工業株式会社が新社屋の完成(2022年)をきっかけにSDGsの文脈で地域社会への貢献の一環として同社が持つ敷地を活用してのイベントにマルシェで参加したこと、フェアトレード関連のショップ以外のつながりを構築でき、今後も関わりが続いていくようです。

SHOP 02 The Tiny Seed (ザ・タイニーシード)

浜松市浜北区本沢合113-2

☎木・金・土曜日11am-6pm ☎053-587-6610

「すいとまむ」という店名でオーガニックカフェを運営し、はままつフェアトレードタウンネットワークでも中心メンバーとなっている漆原由巳さんから話を伺いました。



有機農法や無農薬栽培の野菜、その野菜を使ったカフェ、フェアトレード食材や雑貨を扱ってきました。「すいとまむ」は2001年にオープンしましたが、諸事情から2019年に休業し、今後の動きを探ってこられました。その中で、自分たちが笑顔になることが大事で、まずは手の届く範囲で自分たちや地域との結びつきを大切にしようという想いを強く持つようになったそうです。そこから「食とコミュニティづくり」を軸に店名を「The Tiny Seed(ザ・タイニーシード)」「小さな種という意味」に変え、2022年8月に再スタートしました。「おいしくて自然に寄り添って育てられる農産物を育てる生産者を応援したい」という。さらに、地元産のオーガニック食材や調味料が店頭で並ぶ。取材時にその棚から気になった地元農家さんと地元企業のコラボ商品であるベジナソースを購入しました。パンケーキやハンバーグなどにかけて食べるとおいしそうだなと思いました。

フェアトレード製品あれこれ

フェアトレード商品と言いますと、フェアトレードの認証ラベルの付いた商品だけに注目してしまいがちですが、ラベルがなくてもフェアトレード商品である場合があります。フェアトレードには公式な基準や法律がありません。そのため、日本では、各企業が独自の基準を作って、生産者と公正な取引をしていることがあります。その場合は、商品のパッケージや企業の公式ホームページに取り組みが紹介されています。

フェアトレードと地産地消

私たちの暮らしは世界とのつながりがあるからこそ成り立ちます。でも、その陰で人間らしい生活ができない人たちがいるかもしれません。その原因が実は私たちの暮らし方にあるかもしれません。世界のことを知り、想像し、どうしてそうなるのかを考えて行動する。やがては誰かを犠牲にしないですむ暮らし方を思うようになる。それが地産地消や自給自足など、地域と大地に根ざした生き方へとつながると考えます。

フェアトレード大学

「大学」というコミュニティに「大学ぐるみ」でフェアトレードを普及しようとする「フェアトレードタウン大学運動」がイギリスで始まり、2003年にオックスフォード・ブルックス大学が初のフェアトレード大学に認定されました。フェアトレードタウン運動と同様、フェアトレード大学運動も世界各地へと広がっていきました。日本国内でもフェアトレード大学への関心が高まり、2018年2月に静岡県浜松市の静岡文化芸術大学が日本初のフェアトレード大学に認定されました。2023年3月現在、他に札幌学院大学、北星学園大学(北海道札幌市)、青山学院大学(東京都渋谷区)の4大学となっています。これらの大学にはフェアトレード憲章が策定されています。この4大学に続けと認定の申請準備をしている大学があります。

フェアトレードタウン ⇄ SDGs

2015年、街ぐるみで推進活動をする「フェアトレードタウン」に認定された名古屋市内では、「フェアトレードは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、生産者や労働者の生活改善と自立を目指していくもので、その理念は、環境・貧困・人権・平和・開発など地球規模の課題解決に貢献するとともに、わたしたちの暮らしを見つめ直し、交流の促進や賑わいの創出にもつながるものと考えます。市民一人ひとりの買い物を通じて、「地球とのフェアトレード」により、まちぐるみでフェアトレードを推進し、地域の絆を深めます」と宣言し、市民が地域や企業・行政を巻き込んだ先進的なフェアトレード活動を展開してきました。その内容は「ずっと地球に住み続けられるように開発・発展する」SDGs(持続可能な開発目標)17の目標のほぼ全てに関係しています。



2023年 日本各地のフェアトレードタウン 世界フェアトレード・デー・イベント 開催スケジュール

名古屋 5/27(土)	フェアトレードを生活にブレンドしよう 場所 ヒサヤオドリパーク / 時間 11:00~18:00
浜松 5/21(日)	フェアトレードマーケット 場所 浜松市内佐鳴湖公園 / 時間 10:00~16:00
いなべ 5/13(土)	あなたのお店のフェアトレードメニューを開発しよう キャンペーン
逗子 5/20(土)	一部 11:00~17:00 フェアトレードマルシェ/ユースプログラム 二部 18:30~21:00 トーク/フェアトレードを通したまちづくり
熊本 5/13(土)	フェアトレード∞SDGs∞企業 つなぐ つながる フェアトレードシティくまもとマルシェ 時間 10:00~16:00
札幌 6/24(土)、25(日)	フェアトレードフェスタinさっぽろ2023 平和で公正な地域と地球のために 時間 11:00~17:00

ジェイアール名古屋タカシマヤ「やさしい暮らし展」

日時	2023年 5月17日(水) ~ 22日(月)
会場	JR名古屋タカシマヤ 10階催事場
出店	フェアトレード、エシカルな商品を扱う店舗が出店予定

名鉄百貨店「グローバルスマイルフェア」

日時	2023年 5月31日(水) ~ 6月13日(火)
出店	フェアトレード、エシカルな商品を扱う店舗が出店予定

祝! ソーシャルプロダクツアワード2023 ソーシャルプロダクツ賞 受賞

「惣」第12号で特集しました

サスティナブル・ストーリー株式会社

日本におけるフェアトレードへの認知状況や市場の広がり限界を感じ、それをデジタル化によって若者への広がりが必要と、それらをデジタル通貨の仕組みで解決しようとしたアイデア。それに独自性があるとして、ソーシャルプロダクツ賞を受賞しました。このサービスは、フェアトレードを取り扱うお店や飲食店で使えるコミュニティ通貨を発行し、アプリから店を探し決済することができる仕組み。支払いはスマホのアプリでQRコードを読み込めば完了。決済時にはギフト(チップ)を送ることができ、その一部が教育活動に還元されます。また、通貨は3ヶ月で失効するので、使うために新しいお店を探したり再来店したりする動機につなげ経済循環を促す工夫があります。

サービス利用の詳細 <https://ftcoin.jp>



会員紹介: クラタペッパー

第13号から会員紹介を設けました。会員交流の一助になればと思います。

第2回目は、会員歴の長いクラタペッパーさんです。

70年代にカンボジアで始まった内戦を潜り抜けて、唯一生き残った苗から作られたクラタペッパー。カンボジア西部に位置するカルダモン山脈のふもとでは熱帯雨林気候で大量の雨が降ります。農園では自然林と共に化学農薬や化学肥料も一切使用しない伝統的な農法で育てられる胡椒。胡椒は料理前のごしらえ、料理中の味の整え、食べる直前にと「三度使えるスパイス」と言われています。クラタペッパーでは大粒で良質な粒のみを丁寧に手選別し、どこよりも新鮮で香りがよく美味しい胡椒を皆様にお届けしています。

URL <https://kuratapepper.co.jp/>



エシカル ツキイチ・マルシェ

with ZIP-FM 30th ANNIVERSARY

毎月
第3日曜日
10:00~16:00
開催!



名古屋テレビ塔下にて開催していた
「フェアトレード・ツキイチ・マルシェ」復活2年目。

「エシカル・ツキイチ・マルシェ」のラジオ番組、毎月第2土曜日夜9時~ オンエア!
ZIP-FM 77.8 『THINK ABOUT THE FUTURE feat. Ethical Tsukiichi Marche』

マルシェ 会場	Hisaya-odori Park(名古屋市中区久屋大通公園) シバフヒロバ・テレビターヒロバ
日時	毎月第3日曜日 10:00~16:00 *8月と1月はお休み 5/28(日) 6/18(日) 7/16(日) 9/16(土)
ラジオ 番組	「世界に優しく、地球に楽しく、未来に美しく」をテーマに、人・社会・地球環境に配慮したエシカルな暮らしについて一緒に考えます。 エシカル・ツキイチ・マルシェ出展者がゲスト出演。ナビゲーター/原田さとみ



2023キャンペーン期間

5月1日(月)~31日(水)

SNS投稿などでフェアトレード商品が抽選で当たる!

フェアトレードの1アクションが

1円の寄付になり、生産者へ届きます!

全国でフェアトレードアクション
200万を目指す企画

こちらから
コメントで1アクション



NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク (FTNN) 新代表あいさつ

2023年3月、新代表となりました。2023年は世界的な分断が危惧されるだけでなく多くの品目で物価が上がり日々の暮らしが厳しくなりました。また、コロナ禍で失ったものを取り戻そうと心を砕く時代になったように感じます。フェアトレードタウンなごやは次なる更新認定を目指し、フェアトレードが日々の生活の中で当たり前存在するだけでなく、そこに携わる人々の想いをつなげ、フェアトレードタウンとしての成長ができるようにしたいと考えています。その一環として、FTNNは団体として昨年作成したリーフレットを活用し、行政、市民、フェアトレード団体、教育機関、企業と協力し合い、フェアトレードの輪をひろげる準備ができています。皆さんとともに「地球とのフェアトレード」の理念の実現に近づきたいと思っています。
NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク代表
三輪昭子(みわしょうこ)



名古屋に初登場! 佐渡の商品のご紹介



佐渡オリジナルのフェアトレード商品

「かやの実 かりんとう」が名古屋にやってきました。

佐渡島に古くから残る、かやの木の実と、フィリピンからフェアトレードで届くネグロス島伝統の黒砂糖「マスコバド糖」のコラボでご当地フェアトレード商品が開発されました。「島」それぞれの歴史ある特産品が時空を超え佐渡島の塩も加わり、美味な、かりんとうが誕生。かやの実会とともに開発に関わった斎藤賢史さんは、名古屋市がフェアトレードタウンに認定される前から一緒に活動。認定から認定直後までの大変な時代を共有し、今のフェアトレードタウンなごやの基礎を作り上げた大事な仲間です。今は故郷の佐渡島で佐渡フェアトレードアイランド (FTIS) にしようと、佐渡でのフェアトレードを盛り上げています!

店舗 ヘルシングあい 名古屋市西區城西2丁目15-13

オンライン かやの実会 <https://sado-kayanomi.com/>

NPO法人フェアトレード名古屋ネットワーク (FTNN) 会員募集中!

「地球とのフェアトレード」つなごう! 地域と世界、今と未来!

フェアトレードタウンなごやでは「地球とのフェアトレード」をテーマに、フェアトレードの理念を国際協力から広げて、身近な地域の課題解決にも繋げ、さらに地球規模で自然環境を守る活動にもつなげています。

~世界に優しく、地域に楽しく、自分に美しく~

活動をサポートしていただける会員さんを大募集です!

入会はこちらから

FTNN

検索

年会費

個人正会員 ¥3000 ~ / 団体正会員 ¥6000 ~
個人賛助会員 ¥1000 ~ / 団体賛助 ¥10000 ~

